



あなた、^{いさ}諫める人材抱えています～？

ひろよしくんのみみ
2007年9月号 No.217
<http://www.myts.co.jp>



～会社の不祥事を未然に防ぐ方法はこれだ！！～

コムスン事件、松下電池工業のリチウム電池事件、「白い恋人」の賞味期限改ざん事件と、よくもこれだけ次々と不祥事件が出てくるもの。

北海道といえば、パウダースノー、雪祭り、食べ物は、いくら丼、毛ガニ、札幌ラーメン、お土産は、「白い恋人」と生チョコレート。それほど有名なお土産の定番商品「白い恋人」に賞味期限改ざんがあったとは…。これが最初なら兎も角、雪印乳業事件、不二家事件など数々の賞味期限切れの問題が発生していながら、自社は大丈夫と思っていたのでしょうか？11年前からこのような改ざんを続けていたとは、何と言ってもショック！！

「白い恋人」製造の石屋製菓概要

本社	札幌市西区
設立	1959年
資本金	3,100万円（意外と小資本）
事業範囲	洋菓子製造（白い恋人、美冬、クーベルチュール貯古令糖、クックミー、コンサドーレ札幌 etc）
連結売上高	92億円（2007年4月）
連結経常利益	22億円（2007年4月）
従業員数	約400名（連結ベース、含パート）
現預金保有残高	何と26億円！！（売上の3か月分！！）

先代、石水幸安氏が1947年政府委託の澱粉加工業として創業



澱粉加工業→駄菓子製造→
But 本州から駄菓子が大量に流入



二代目石水勲氏が地域限定販売の高級洋菓子製造業に方向転換



1976年チョコレートをラング・ド・シヤで挟んだ「白い恋人」を発売。

石屋製菓の歴史

サッカーのコンサドーレ札幌
オフィシャルパートナーとなり、
宮の沢白い恋人サッカー場を造成



石水勲社長は、
北海道企業を代表する有名人に



大ヒット!!
(飛行機機内サービスにも使われる)

北海道を代表する優良企業に成長しながら、石屋製菓は完全な同族会社。
石水社長を諫める人材が会社に居なかったのも事実。

織田家の家督を継いだ信長の教育係平手政秀は、信長の奇行を諫める為^{かんし}諫死しましたが、

企業には絶対に苦言を呈してくれる人材が必要！！

(マイツは??大丈夫、苦言を呈する人材だらけ??)

あなた、諫める人材抱えています～？

